

「日本帰化植物写真図鑑(第6刷・第7刷)」

正誤表

本正誤表は、著者および植村修二氏(近畿植物同好会)の指摘に基づき、第6刷・第7刷(第6刷と同一内容)を対象に「解説本文(テキスト)および画像」の主要な部分を著者が整理したものです。

ここでは指摘事項のうち、異名として追跡の可能な「属名の変更」、「第7刷以降の新知見」および「命名者名の省略形」などは割愛し、また、「種子画像」、「索引」および「APG分類体系による科名表記」は、正誤表の対象外としました。

「日本帰化植物写真図鑑」は2001年7月の刊行以来、多くの読者各位から誤同定・誤記をご指摘いただき、第6刷までの改版の機会に訂正に努めてまいりました。十分でない部分もあるかと思いますが、本正誤表が皆さまのお役に立ちましたら幸いです。

2011年5月10日[一部改訂] 第6刷

2018年3月16日 第7刷

ページ	訂正箇所	誤	正
44	ホザキマンテマ 画像 ※「フタタマンテマ」として第2巻、同増補改訂のp.39で訂正	ホザキマンテマ花期('08.7.20,旭川)	シロバナマンテマ花期('08.7.20,旭川)
46	シラタマソウ 画像 ※「シラタマソウ」を第2巻、同増補改訂のp.39で訂正	シラタマソウ花期('80.9.20,札幌)	ホテイマンテマ(ハママンテマ: <i>Silene uniflora</i> Roth)花期('80.9.20,札幌)
67	ホナガアオゲイトウ 画像	ホナガアオゲイトウ花期('94.8.23,八雲)	以前ホナガアオゲイトウ <i>Amaranthus hybridus</i> L.とされた植物 花期('94.8.23,八雲)
116	メキシコマンネングサ テキスト	メキシコ原産の	原産地不明の
126	イリノイヌスビトハギ 画像	イリノイヌスビトハギ花期	ムラサキヌスビトハギ[マメ科] <i>Desmodium tortuosum</i> (Sw.) DC. (E) twisted tick-trefoil
126	イリノイヌスビトハギ テキスト	・白色で長さ9mm ・莢果は3～6節であり深くくびれず、節間はほぼ円形。近畿地方を中心に道端や荒地に発生する。	・紫色で長さ3mm ・莢果は5～7節で数珠状。奄美大島に帰化した記録がある。
135	コメツブウマゴヤシ 画像	・ウズマキウマゴヤシ果実 ・カギウソウ果実	・ニセウズマキウマゴヤシ果実 ・ウズマキウマゴヤシ果実
135	コメツブウマゴヤシ テキスト	・カギウソウ (<i>Medicago scutellata</i> Miller) ・ウズマキウマゴヤシ (<i>Medicago orbicularis</i> Bartal.)	・ウズマキウマゴヤシ (<i>Medicago scutellata</i> Miller) ・ニセウズマキウマゴヤシ (<i>Medicago orbicularis</i> Bartal.)
164	キバナノマツバニンジン テキスト	<i>L. medium</i> Britt.にあたる、とする説がある。	(削除)

ページ	訂正箇所	誤	正
169	ショウジョウソウモドキ 画像とテキスト	ショウジョウソウモドキ('00.7.24.木場) 右に差し替え	 ショウジョウソウモドキ花期 (1986.スリランカ)
		ショウジョウソウモドキ(トウダイグサ科) <i>Euphorbia prunifolia</i> Jacq. (E) wild spuege (種子500頁) 北アメリカからアルゼンチンにかけての熱帯地域の原産で世界の熱帯から亜熱帯にかけて広く帰化している一年生草本。全体無毛、または有毛、傷つけると白色の乳液を出す。茎は直立してやや二股状に分岐して高さ1mほどになる。葉は先端の尖った長卵形～長楕円形で全縁が基本でしばしば波状の鋸歯や切れ込みがあり、短い柄で互生する。葉の形態は非常に変化に富む。茎の上部に葉が集まって苞状となり、その中心部に杯状花序を固めて着ける。果実は三角形で直径5mmほど、成熟すると下垂する。苞葉は部分的に白色～赤紫色に染まることが多い。第二次世界大戦後に沖縄県に帰化した。熱帯では畑の強害雑草となっている。 [文献] 「帰化植物」99●琉球植物目録110	ショウジョウソウモドキ(トウダイグサ科) <i>Euphorbia prunifolia</i> Jacq. (E) wild spuege 北アメリカからアルゼンチンにかけての熱帯地域の原産で世界の熱帯から亜熱帯にかけて広く帰化している一年生草本。全体無毛、または有毛、傷つけると白色の乳液を出す。茎は直立してやや二股状に分岐して高さ1mほどになる。葉は先端の尖った長卵形～長楕円形で通常は全縁で、短い柄で互生する。茎の上部に葉が集まって苞状となり、その中心部に杯状花序を固めて着ける。果実は三角形で直径5mmほど、成熟すると下垂する。苞葉は部分的に白色～赤紫色に染まることが多い。第二次世界大戦後に沖縄県に帰化した。熱帯では畑の強害雑草となっている。葉が細く、縁に波状の鋸歯のあるコバノショウジョウソウ(<i>E. dentata</i> Michx.: 種子500頁)が、2014年に群馬県で採集され、新帰化植物として同定された。 [文献] 「帰化植物」99●琉球植物目録110
		ショウジョウソウモドキ('00.7.9.木場)	コバノショウジョウソウ('00.7.9.木場)
187	ジャコウアオイ テキスト	現在ではほぼ全国的に発生する。	(削除)
193	キクノハアオイ テキスト	一年生草本。	多年生草本。
196	クサトケイソウ テキスト	園芸植物として植えられる。	園芸植物として植えられ、時に野生化している。

ページ	訂正箇所	誤	正
217	イトバドクゼリモドキ 画像とテキスト	イトバドクゼリモドキ('88.7.2,坂出)	ドクゼリモドキ('88.7.2,坂出)
		<日本にはイトバドクゼリモドキは 帰化していない>	(削除)
227	ハナハマセンブリ	ハナハマセンブリ(00.9.8,台場)	ベニバナセンブリ(00.9.8,台場)
228	ナガバハリフタバムグラ 画像	・ナガバハリフタバムグラ花 ・ナガバハリフタバムグラ(00.8.9,木場)	・ナガバハリフタバ花 ・ナガバハリフタバムグラ(00.8.9,木場)
254	ナンバンルリソウ テキスト	熱帯アジア原産	熱帯アメリカ原産
260	ヒレハリソウ 画像	・ヒレハリソウ花期('80.6.5,野辺山) ・ヒレハリソウ花序は渦巻状に巻い ていて下から咲いていく。	2つの画像はロシアムラサキ <i>Symphytum x uplandicum</i> Nymanと 思われる
284	アメリカイヌホオズキ 和名 ※第2巻(p.211)でテリ ミノイヌホオズキ[ナス科] <i>Solanum americanum</i> Mill. として解説しているので参 照されたい	アメリカイヌホオズキ[ナス科] <i>Solanum americanum</i> Mill.	テリミノイヌホオズキ[ナス科] <i>Solanum americanum</i> Mill.
		・アメリカイヌホオズキ花期 (01.9.8,台東) ・アメリカイヌホオズキ果期 (94.11.3,日野) ・アメリカイヌホオズキ花	・テリミノイヌホオズキ花期 (01.9.8,台東) ・テリミノイヌホオズキ果期 (94.11.3,日野) ・テリミノイヌホオズキ花
294	ヒメアメリカアゼナ テキスト	関東以西の河川敷や水田畦畔などの 湿地に発生する。・・・	関東以西の河川敷や水田畦畔など の湿地に発生し、特に秋期に落水後 の用水池でよく見られる、とされ る。・・・
298	モウズイカ 画像	モウズイカ花期('00.7.24,木場) 右に差し替え	 モウズイカ(シロバナモウズイカ '24.6.14, 長野市)

ページ	訂正箇所	誤	正
300	アレチモウズイカ 画像下の(注) ※第6, 7刷は正しい画像を掲載、第5刷まで異なる種を掲載している。第2巻231頁で訂正しているので参照されたい	(注) 左の写真はアレチモウズイカとは別の種(第5刷まで間違ったまま掲載されていた。訂正についての詳細は第2巻231頁を参照)。右の2点はアレチモウズイカ(この第6刷で訂正した)	(注) 左の写真はアレチモウズイカとは別の種(第5刷まで間違ったまま掲載されていた。訂正についての詳細は第2巻231頁を参照)。右の2点はアレチモウズイカ(第6, 7刷は正しい画像)
309	ノジシャ テキストと画像	・ノジシャ[オミナエシ科] <i>Valerianella olitoria</i> Poll. ・ノジシャ花期	・ノヂシャ[オミナエシ科] <i>Valeriana locusta</i> L. ・ノヂシャ花期
329	シロバナセンダングサ 画像	シロバナセンダングサ花期 (’98.10.10,つくば)	タチアワユキセンダングサ花期 (’98.10.10,つくば)
348	シマトキンソウ 和名と学名 ※第2巻および同増補改訂(p.267)でイガトキンソウ <i>Soliva anthemifolia</i> (Juss.) R.Br に訂正	シマトキンソウ <i>Cotula hemisphaerica</i> Wall.	イガトキンソウ <i>Soliva anthemifolia</i> (Juss.) R. Br.
351	ベニニガナ 画像	野生化したベニニガナ	野生化したナンカイウスベニニガナ
352	ウシノタケダグサ 画像	ウシノタケダグサ花期(’93.4.15,岡山)	ヤエヤマコウゾリナ(<i>Blumea lacera</i> (Burm.f.) DC.)の可能性あり
355	ヘラバヒメジョオン 画像 ※「ヘラバヒメジョオン」とした画像は「ヤナギバヒメジョオン」	ヘラバヒメジョオン花期(97.7.10,つくば) 右に差し替え	   ヘラバヒメジョオン(1と2:’26.4.28,柏市、3:’23.4.6.14,つくば市)

ページ	訂正箇所	誤		正
357	ヤナギバヒメジョオン 画像 ※p.355「ヘラバヒメジョオン」とした画像が本種	ヤナギバヒメジョオン('00.5.10, つくば) 右に差し替え		 ヤナギバヒメジョオン ('00.5.10, つくば) ヤナギバヒメジョオン('00.5.10,つくば市)
364	タチチコグサ 画像 ※第2巻および同増補改訂(p.225)で差し替え	タチチコグサ花期('00.5.20,館山)		ウラジロチチコグサの可能性がある
366	ウスベニチチコグサ テキスト	芝生、道端などでチチコグサモドキよりはるかに普通に見られるようになっている。		芝生、低い草が生えた道端などに見られ、チチコグサモドキよりはるかに少ない。
390	台湾ハチジョウナ 画像とテキスト ※「増補改訂 第2巻」のコラム「台湾ハチジョウナとアレチノゲシ(p.285)」を参照されたい	右に差し替え		 台湾ハチジョウナ花期('19.11.13, 兵庫県神戸市)、そう果(上左:'20.07.20, 千葉県流山市)、総苞(上右:神戸市) 台湾ハチジョウナ花期('19.11.13,神戸市)、そう果(上左:'20.7.20, 千葉県流山市)、総苞(上右:神戸市)

ページ	訂正箇所	誤	正
390	台湾ハチジョウナ 画像とテキスト ※「増補改訂 第2巻」の コラム「台湾ハチジョウナ とアレチノゲシ(p.285)」を 参照されたい	<i>Sonchus arvensis</i> L. (E) perennial sowthistle ヨーロッパ原産で北アメリカ、オーストラリアやアジアに広く帰化している多年生草本。全草に白色の乳液を含む。地中を横走する根茎から無毛の分岐しない茎が直立し、高さ1.5mほどになる。葉は長楕円形で通常は羽状に浅～深裂し、縁には刺状の細かい鋸歯がある。茎に着く葉は無柄で基部は丸く、茎を抱く。夏から秋にかけて茎の上部に腺毛を布く花茎を出し、すべて舌状花からなる黄色の頭状花を着ける。ヨーロッパでは畑の強害雑草で、沖縄県の本島や与那国島および本州中部に帰化が知られている。 [文献] ●世界の雑草1-250 [分布情報]三重88、神戸49	<i>Sonchus wightianus</i> DC. インドから中国にかけての原産と考えられ、東南アジアや東アジアに帰化している多年生草本。縦に短い根茎から無毛の分岐の少ない茎が直立し、高さ1.5mほどになる。茎を折ると白色の乳液が出る。根生葉は長楕円形で軟らかく、時には羽状に浅～深裂し、縁には刺状の細かい鋸歯があるが、触れてもオニノゲシのように痛くない。茎生葉は無柄で基部は丸く、茎を抱く。春から晩秋にかけて茎の上部に腺毛を布く花茎を出し、すべて舌状花からなる黄色の頭状花を着ける。総苞片には類似のアレチノゲシにはない黒い腺毛がある。関東地方以西から沖縄県の本島や与那国島に帰化が知られているが、しばしばアレチノゲシと混同されている。
405	オオセキショウモ テキストと画像	オオセキショウモ(トチカガミ科) <i>Vallisneria gigantea</i> Graebn.	オーストラリアセキショウモ (トチカガミ科) <i>Vallisneria australis</i> S. W. L. Jacobs et D. H. Les
420	オオスズメノテッポウ 画像 ※第2巻および同増補改訂 (p.313)で差し替え	オオスズメノテッポウ('85.6.10, 岡山)	 オオスズメノテッポウ ('05.5.14, 上越市) オオスズメノテッポウ('05.5.14, 上越市)
423	ヒメハルガヤ 画像	ヒメハルガヤ('87.5.25, 岡山)	ハルガヤ('87.5.25, 岡山)
428	イヌムギ 画像	ヤクナガイヌムギ, 葯が飛び出す	イヌムギの葯が飛び出すタイプ

ページ	訂正箇所	誤	正
432	カラスノチャヒキ 画像	カラスノチャヒキ('86.5.30 船橋)、 同('98.6.29 塩尻) 右に差し替え	 カラスノチャヒキ ('02.4.29,ポートアイランド) カラスノチャヒキ('02.4.29,ポートアイランド)
434	クリノイガ 画像	クリノイガ('87.10.2,沖縄)	シンクリノイガ('87.10.2,沖縄)
438	ギョウギシバ テキスト	このため、バーミューダグラスの名 で芝草、砂防、飼料として広く利用さ れている。	国内の自生系統に加えて、芝草、砂防 用などにバーミューダグラスの名で 海外から導入された系統や改良系統 と考えられるものが逸出している。
449	ホソノゲムギ 画像	ホソノゲムギ('00.7.18 木場) 右に差し替え (※画像は本種だが、穂を確認できる画像に差 し替え)	 ホソノゲムギ ('24.7.4,滝川市) ホソノゲムギ('24.7.4,滝川市)

学名の形容語(種小名)の訂正

ページ	和名	誤	正
13	オオツルイタドリ	<i>Fallopia dentato-alata</i> F.Schm.	<i>Fallopia dentatoalata</i> Holub
16	オオケタデ	<i>Persicaria pilosa</i> Kitag.	<i>Persicaria orientalis</i> Spach
31	ハゼラン	<i>Talinum crassifolium</i> Willd.	<i>Talinum paniculatum</i> Gaertn.
42	マツヨイセンノウ	<i>Silene alba</i> E.H.L.Krause	<i>Silene latifolia</i> Poir. subsp. <i>alba</i> Greuter
53	ホコガタアカザ	<i>Atriplex hastata</i> L.	<i>Atriplex prostrata</i> Boucher ex DC.
54	アカザ	<i>Chenopodium album</i> L. var. <i>centrorubrum</i> Makino	<i>Chenopodium giganteum</i> D.Don
130	オオバメドハギ	<i>Lespedeza davurica</i> Schindl.	<i>Lespedeza daurica</i> Schindl.
133	ワタリミヤコグサ	<i>Lotus glaber</i> Mill.	<i>Lotus tenuis</i> Waldst. & Kit. ex Willd.
	ネビキミヤコグサ	<i>Lotus uliginosus</i> Schk.	<i>Lotus pedunculatus</i> Cav.
138	シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus alba</i> Desr.	<i>Melilotus albus</i> Medik.
139	コシナガワハギ	<i>Melilotus indica</i> All.	<i>Melilotus indicus</i> All.
141	アメリカツノクサネム	<i>Sesbania exaltata</i> Cory	<i>Sesbania herbacea</i> McVaugh
155	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis corymbosa</i> DC.	<i>Oxalis debilis</i> Kunth
156	ハナカタバミ	<i>Oxalis bowieana</i> Lodd.	<i>Oxalis bowiei</i> W.T.Aiton ex G.Don
157	モンカタバミ	<i>Oxalis deppei</i> Loddiges	<i>Oxalis tetraphylla</i> Cav.
164	キバナノマツバニンジン	キバナノマツバニンジン[アマ科] <i>Linum virginianum</i> L. (E)yellow hax	キバナノマツバニンジン[アマ科] <i>Linum medium</i> (Planch.) Britton (E) stiff yellow flax
167	ショウジョウソウ	<i>Euphorbia heterophylla</i> L. var. <i>cyathophora</i> Griseb.	<i>Euphorbia cyathophora</i> Murray

ページ	和名	誤	正
170	オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i> L.	<i>Euphorbia nutans</i> Lag.
171	コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i> Rafin.	<i>Euphorbia maculata</i> L.
175	キダチミカンソウ	<i>Phyllanthus niruri</i> L.	<i>Phyllanthus amarus</i> Schumach. & Thonn.
	キダチミカンソウ:参考	コミカンソウ (<i>P. urinaria</i> L.)	コミカンソウ (<i>P. lepidocarpus</i> Siebold et Zucc.)
	キダチミカンソウ:参考	ヒメミカンソウ (<i>P. matsumurae</i> Hayata)	ヒメミカンソウ (<i>P. ussuriensis</i> Rupr. et Maxim.)
197	シュウカイドウ	<i>Begonia evansiana</i> Andr.	<i>Begonia grandis</i> Dryand.
208	オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i> Borbas	<i>Oenothera glazioviana</i> Micheli
215	オオフサモ	<i>Myriophyllum brasiliense</i> Cambess.	<i>Myriophyllum aquaticum</i> Verdc.
218	ノハラジャク	<i>Anthriscus vulgaris</i> Pers.	<i>Anthriscus caucalis</i> M.Bieb.
227	ハナハマセンブリ	<i>Centaurium pulchellum</i> Druce.	<i>Centaurium tenuiflorum</i> Fritsch ex Janchen
246	イモネノホシアサガオ	<i>Ipomoea trichocarpa</i> Ell.	<i>Ipomoea cordatotriloba</i> Dennst.
249	モミジルコウ	<i>Ipomoea</i> × <i>sloteri</i> Niewl.	<i>Ipomoea sloteri</i> Macfarl. ex E.T.Reichert
255	ノムラサキ	ノムラサキ <i>Lappula echinata</i> Gilib. (= <i>L. squarrosa</i> Dumort.)	ノムラサキ <i>Lappula squarrosa</i> Dumort. (= <i>L. echinata</i> Gilib.)
256	イヌムラサキ	ムラサキ (<i>L. erythrorhizon</i> Sieb. et Zucc.)	ムラサキ (<i>L. murasaki</i> Siebold)
261	チリメンナガボソウ	<i>Stachytarpheta dichotoma</i> Vahl.	<i>Stachytarpheta dichitoma</i> Vahl
269	モミジバキセワタ	メハジキ (<i>Leonurus sibiricus</i> L.)	メハジキ (<i>Leonurus japonicus</i> Houtt.)
270	ヨウシュハッカ	ハッカ (<i>M. arvensis</i> L. var. <i>piperascens</i> Malinv.)	ハッカ (<i>M. canadensis</i> L. var. <i>piperascens</i> H.Hara)

ページ	和名	誤	正
271	コショウハッカ	<i>Mentha piperita</i> L.	<i>Mentha</i> × <i>piperita</i> L.
272	マルバハッカ	<i>Mentha rotundifolia</i> Huds.	<i>Mentha</i> × <i>rotundifolia</i> Huds.
	オランダハッカ	<i>Mentha spicata</i> L. var. <i>crispa</i> Banth.	<i>Mentha spicata</i> L. 'Crispa'
277	ケチョウセンアサガオ	<i>Datura meteloides</i> Dunal	<i>Datura wrightii</i> Regel
278	ヨウシュチョウセンアサガオ	<i>Datura stramonium</i> L. var. <i>chalybea</i> Koch	<i>Datura stramonium</i> L. f. <i>tatula</i> B.Boivin
281	ナガエノセンナリホオズキ	<i>Physalis pendula</i> Rydb.	<i>Physalis acutifolia</i> (Miers) Sandw.
282	ショクヨウホオズキ	<i>Physalis pruinosa</i> L.H.Bailey	<i>Physalis grisea</i> M.Martinez
	ハコベホオズキ	<i>Salpishroa rhomboidea</i> Miers	<i>Salpichroa organifolia</i> Baill.
283	キンギンナスビ	<i>Solanum aculeatissimum</i> Jacq.	<i>Solanum capsicoides</i> All.
287	タマサンゴ	<i>Solanum pseudo-capsicum</i> L.	<i>Solanum pseudocapsicum</i> L.
294	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> Penn.	<i>Lindernia dubia</i> Pennell subsp. <i>major</i> Pennell
295	タケトアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> Penn. <i>tipica</i>	<i>Lindernia dubia</i> Pennell subsp. <i>dubia</i>
298	モウズイカ	シロバナモウズイカ (f. <i>erubescens</i> Brugger	シロバナモウズイカ (f. <i>albiflorum</i> House
348	シマトキンソウ	<i>Soliva hemisphaerica</i> Wall.	<i>Soliva anthemifolia</i> R.Br.
350	アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i> Hasskarl α. <i>erecta</i> L.	<i>Eclipta alba</i> Hassk.
351	ベニニガナ	<i>Emilia sagittata</i> DC.(=E. <i>javanica</i> Merr.)	<i>Emilia coccinea</i> G.Don
352	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieraciifolia</i> Rafin.	<i>Erechtites hieracifolia</i> Rafin. ex DC.

ページ	和名	誤	正
376	トゲチシャ	<i>Lactuca scariola</i> L.	<i>Lactuca serriola</i> L.
	マルバトゲチシャ	<i>Lactuca scariola</i> L. f. <i>integrifolia</i> G.Beck.	<i>Lactuca serriola</i> L. f. <i>integrifolia</i> S.D.Prince et R.N.Carter
380	アラゲハンゴンソウ	<i>Rudbeckia hirta</i> L. var. <i>pulcherrima</i> Farwell	<i>Rudbeckia hirta</i> L.
382	ヤエザキオオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L. var. <i>hortensis</i> Bailey	<i>Rudbeckia laciniata</i> L. 'Hortensis'
384	イトバギク	<i>Schkuhria pinnata</i> Kuntze. var. <i>abrotanoides</i> Cabrera	<i>Schkuhria pinnata</i> Kuntze ex Thell.
389	オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Ait. var. <i>leiophylla</i> Fern.	<i>Solidago gigantea</i> Aiton
390	タイワンハチジョウナ	<i>Sonchus arvensis</i> L.	<i>Sonchus wightianus</i> DC.
394	アカミタンポポ	<i>Taraxacum laevigatum</i> DC.	<i>Taraxacum erythrospermum</i> Andr. ex Besser
398	イガオナモミ	<i>Xanthium italicum</i> Moretti	<i>Xanthium orientale</i> L. subsp. <i>italicum</i> Greuter
403	ナガバオモダカ	<i>Sagittaria graminea</i> Michx.	<i>Sagittaria weatherbiana</i> Fernald
407	ハタケニラ	<i>Nothoscordum fragrans</i> Kunth	<i>Nothoscordum gracile</i> (Aiton) Stearn
408	ホソバオオアマナ	<i>Ornithogalum tenuifolium</i> Guss.	<i>Ornithogalum gussonei</i> Ten.
409	サフランモドキ	<i>Zephyranthes grandiflora</i> Lindl.	<i>Zephyranthes minuta</i> (Kunth) D. Dietr.
411	アメリカコナギ: 参考 在来のコナギ	在来のコナギ(<i>Monochoria vaginalis</i> Presl var. <i>plantaginea</i> Solms-Laub.)	在来のコナギ(<i>Monochoria vaginalis</i> C.Presl ex Kunth)
412	ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i> Bicknell	<i>Sisyrinchium rosulatum</i> E. P. Bicknell
413	オオニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium</i> sp.	<i>Sisyrinchium micranthum</i> Cav.
415	ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia fluminensis</i> Vell.	<i>Tradescantia flumiensis</i> Vell.

ページ	和名	誤	正
417	コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i> L.	<i>Agrostis gigantea</i> Roth
419	ハナヌカススキ	<i>Aira elegans</i> Willd.	<i>Aira elegans</i> Willd. ex Roem. & Schult.
429	ハトノチャヒキ	<i>Bromus molliformis</i> Lloyd	<i>Bromus hordeaceus</i> L. subsp. <i>divaricatus</i> Kerguelen
430	ハマチャヒキ	<i>Bromus mollis</i> L.	<i>Bromus hordeaceus</i> L.
	ヒゲナガスズメノチャヒキ	<i>Bromus rigidus</i> Roth	<i>Bromus diandrus</i> Roth
440	オニアゼガヤ	<i>Diplachne fascicularis</i> Beauv. (= <i>Leptochloa fascicularis</i> Gray)	<i>Diplachne fusca</i> Beauv. ex Roem. et Schult. subsp. <i>fascicularis</i> P.M.Peterson & N.Snow (= <i>Leptochloa fascicularis</i> A.Gray)
441	ニセアゼガヤ	<i>Diplachne uninervia</i> Parodi	<i>Diplachne fusca</i> P.Beauv. ex Roem. et Schult. subsp. <i>uninervia</i> P.M.Peterson & N.Snow
443	コヒメビエ	<i>Echinochloa colonum</i> (L.) Link	<i>Echinochloa colona</i> Link
444	コスズメガヤ	<i>Eragrostis poaeoides</i> Beauv.	<i>Eragrostis minor</i> Host
456	ホソヌカキビ	<i>Panicum tenue</i> Muhl.	<i>Dichanthelium acuminatum</i> (Sw.) Gould et C. A. Clark subsp. <i>lindheimeri</i> (Nash) Freckmann et Lelong
466	ツノアイアシ	<i>Rottboellia exaltata</i> L.f.	<i>Rottboellia cochinchinensis</i> Clayton
473	ミジンコウキクサ	<i>Wolffia arrhiza</i> Wimmer	<i>Wolffia globosa</i> (Roxb.) Hartog et Plas
479	シュロガヤツリ	<i>Cyperus alternifolius</i> L. var. <i>obtusangulus</i> T.Koyama	<i>Cyperus alternifolius</i> L. subsp. <i>flabelliformis</i> Kük.
481	コガネガヤツリ	<i>Cyperus laetus</i> J. & C. Presl.	<i>Cyperus strigosus</i> L.
482	シチトウイ	<i>Cyperus malaccensis</i> Lamk. var. <i>brevifolius</i> Boeckl.	<i>Cyperus malaccensis</i> Lam. subsp. <i>monophyllus</i> T.Koyama

学名の命名者名の訂正(植村氏の指摘に基づく)

ページ	和名	誤	正
14	ハリタデ	<i>Persicaria bungeana</i> H.Gross ex Kitag.	<i>Persicaria bungeana</i> Nakai
17	ニオイタデ	<i>Persicaria viscosa</i> H.Gross	<i>Persicaria viscosa</i> H.Gross ex T.Mori
	ツルドクダミ	<i>Pleuropterus multiflorus</i> Turcz.	<i>Pleuropterus multiflorus</i> Turcz. ex Nakai
35	ハナハコベ	<i>Lepyrodiclis holosteoides</i> Fenzl	<i>Lepyrodiclis holosteoides</i> Fenzl ex Fisch. & C.A.Mey.
	ハナハコベ	<i>Stellaria monosperma</i> Hamilt. var. <i>japonica</i> Maxim.	<i>Stellaria monosperma</i> Buch.-Ham. ex D.Don var. <i>japonica</i> Maxim.
45	マンテマ	<i>Silene gallica</i> L. var. <i>quinquevulnera</i> Rohrb.	<i>Silene gallica</i> L. var. <i>quinquevulnera</i> Mert. & W.D.J.Koch
48	ウシオハナツメクサ	<i>Spergularia bocconeii</i> Asch. & Grab.	<i>Spergularia bocconeii</i> Graebn.
49	ウスベニツメクサ	<i>Spergularia rubra</i> Presl	<i>Spergularia rubra</i> J.Presl & C.Presl
51	イヌコハコベ	<i>Stellaria pallida</i> Piré	<i>Stellaria pallida</i> Crép.
63	ツルノゲイトウ	<i>Alternanthera sessilis</i> R.Br.	<i>Alternanthera sessilis</i> DC.
81	アツミゲシ	<i>Papaver somniferum</i> L. subsp. <i>setigerum</i> (DC.) Corb.	<i>Papaver somniferum</i> L. subsp. <i>setigerum</i> (DC.) Arcang.
136	コウマゴヤシ	<i>Medicago minima</i> L.	<i>Medicago minima</i> Bartal.
140	シナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> Pallas	<i>Melilotus officinalis</i> Lam.
207	タゴボウモドキ	<i>Ludwigia hyssopifolia</i> Exell. & R.Fernandes (= <i>Ludwigia linifolia</i> Poir.)	<i>Ludwigia hyssopifolia</i> Exell (= <i>Ludwigia linifolia</i> R.S.Rao)
223	ウイキョウ	<i>Foeniculum vulgare</i> Gaertn.	<i>Foeniculum vulgare</i> Mill.

ページ	和名	誤	正
230	トゲナシヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> Hayek	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> Desp.
292	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i> Dum.	<i>Linaria canadensis</i> Chaz.
369	サンシチソウ	<i>Gynura japonica</i> (Thunb.) Juel.	<i>Gynura japonica</i> (Thunb.) Juel
384	ナルトサワギク	<i>Senecio madagascariensis</i> P'oiret	<i>Senecio madagascariensis</i> Poir.
397	ハネミギク	<i>Verbesina alternifolia</i> Britt. (= <i>Actinomeris squaeosa</i> Nutt.)	<i>Verbesina alternifolia</i> Britton ex Kearney
422	ヒメハルガヤ	<i>Anthoxanthum aristatum</i> Goiss.	<i>Anthoxanthum aristatum</i> Boiss.
424	オオカニツリ	<i>Arrhenatherum elatius</i> Presl	<i>Arrhenatherum elatius</i> (L.) P.Beauv. ex J.Presl & C.Presl
445	シロカゼクサ	<i>Eragrostis silveana</i> Swallen.	<i>Eragrostis silveana</i> Swallen
483	ユメノシマガヤツリ	<i>Cyperus congestus</i> C.B,Clarke	<i>Cyperus congestus</i> Vahl

(2026年8月12日 現在 全国農村教育協会)